

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No. | 交付対象事業の名称 | 部局名 | 所管室課 | 事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | 事業経費内訳 | 効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価 | | |
|-----|--------------------------|------------|-----------------------|---|----------|----------|---------------|----------------|---------------|-----------------|---------|------------|--------------------------------|---|--|
| | | | | | | | 総事業費 (実績額) | B 国庫 支出金 | C 府 支出金 | D 交付金 充当額 | E 市債 | | | F その他 特定財源 | G 一般財源 |
| 1 | 学校保健特別 対策事業費補助金 | 学校教育部 | 教育総務室 学校教育室 | (学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る 支援事業) ①小中学校における感染症対策及び小中学校が実 施する修学旅行等における感染症対策経費の補助 ②消毒液等の購入に係る消耗品費、消毒作業に係 る委託料、修学旅行等における感染症対策経費 (上限:日帰り1,800円/人、宿泊10,000円/人・ 泊) ③地方公共団体、小中学校の児童生徒の保護者 | R3.4.1 | R4.4.25 | 84,798,869 | 36,378,000 | 0 | 0 | 0 | 33,298,083 | 15,122,786 | 消耗品費 1,094,046円 委託料 58,507,037円 補助金 25,197,786円 | ①(修学旅行等)修学旅行等の学校行事127件につき、感染症対 策経費を補助。 (消毒業務)吹田市立小・中学校(全54校)の消毒作業を事業者 に委託し実施。 ②(修学旅行等)児童生徒の保護者の経済的負担を軽減すると ともに、各学校の学校行事における感染症対策の促進につな がった。 (消毒業務)学校で大きな負担となっている消毒作業を事業者 に委託することにより、教職員の負担を軽減することがで き、児童・生徒の学習環境の衛生を保つことができた。 |
| 2 | 事業展開支援 事業 | 都市魅力部 | 地域経済振興室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている 市内事業者向けの支援策を発信するポータルサイ ト運営や動画投稿(共有)サイトの活用等 ②事業展開支援業務委託料 ③吹田市商工会議所 | R3.4.1 | R4.3.31 | 1,900,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,900,000 | 委託料 1,900,000円 | ①事業者支援ポータルサイトを運営し、事業者向け支援策の 情報発信を行った。また、動画投稿(共有)サイトの運営や セミナーの開催等により、市内事業者の動画活用の取組を支 援した。セミナー等は計6回開催し、延べ48事業者が参加し た。 ②迅速かつ幅広い情報発信や、事業者の動画活用の取組を支 援することができた。 |
| 3 | 販路拡大支援 事業 | 都市魅力部 | 地域経済振興室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている 中小企業等に対し、販路拡大に向けたホームページ や動画の作成、オンライン展示会への出展に係 る費用を補助 ②ホームページ作成等事業補助金、展示会等出展 事業補助金 ③市内中小企業 | R3.4.1 | R4.4.28 | 4,546,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,546,000 | 補助金 4,546,000円 | ①中小企業ホームページ等作成事業補助金は、市内17事業者 に補助金を交付(計2,949,000円)。展示会等出展事業補助金 は、市内9事業者に補助金を交付(計1,597,000円)。 ②ホームページや動画の作成、展示会への出展費用を補助す ることにより、コロナ禍での市内事業者の販路拡大を支援す ることができた。 |
| 4 | 事業者実態調 査事業 | 都市魅力部 | 地域経済振興室 | ①新型コロナウイルス感染症が市内事業者に与え た影響を調査 ②新型コロナウイルス感染症影響調査業務委託料 ③市内中小企業 | R3.7.26 | R4.1.26 | 770,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 770,000 | 委託料 770,000円 | ①令和元年度経済センサス基礎調査から無作為抽出した市内 事業者2,000件(うち125件宛先不明の返却)に調査票を送 付。有効回答数は534件、有効回答率は28.5%となった。 ②長期化するコロナ禍において、市内事業者の実態やニーズ を把握し、施策検討等の一助とすることができた。 |
| 5 | PCR検査促進補 助事業 | 健康医療部 | 保健医療総務室 | ①PCR検査件数の拡充や結果判定までの短縮を図 る ②地域外来・検査センターを設置し、PCR検査を 実施する病院に補助金を交付(3千円/検体) ③地域外来・検査センターを設置している病院 | R3.4.1 | R4.5.13 | 1,617,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,617,000 | 補助金 1,617,000円 | ①地域外来検査センター設置病院(2カ所)に対し、補助金 を交付。 ②自院での検査を促進することで、検査結果が早期に判明で き、時間的なロス軽減につながった。 |
| 6 | 公立保育所等 ICT化推進 事業 | 児童部 | 子育て政策室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響により増大す る保育士等の業務負担を軽減するため、公立保育 所等における職員の出勤管理及び園児の登降園 管理等を支援するシステムを導入 ②システム構築に係る委託料 ③地方公共団体 | R3.6.30 | R4.3.31 | 22,871,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22,871,500 | 委託料 22,871,500円 | ①市内に30カ所ある公立保育所等が使用する園支援システム を導入。 ②ICT機器を活用することにより、新型コロナウイルス感染症 の影響により増大する保育士等の業務負担を軽減し、業務の 効率化や超過勤務時間の削減を図ることができた。 |
| 7 | 学校教育情報 通信ネット ワーク事業 | 学校教育部 | 教育センター | ①新型コロナウイルス感染症対策としてICTを活 用した学習活動を行うためのGIGAスクール構想に 伴うシステムネットワーク構築保守 ②GIGAスクールネットワーク構築保守業務委託料 ③地方公共団体 | R3.4.1 | R4.3.31 | 171,600,000 | 0 | 0 | 171,600,000 | 0 | 0 | 0 | 委託料 171,600,000円 | ①児童・生徒1人1台端末33,573台分のネットワークの整備 ・運用。 ②GIGAスクール構想のもと、児童・生徒1人に対し端末を1 台配布して運用することで、ICT教育が行うことができた。 |
| 8 | 公立保育所等 感染防止対策 事業 | 児童部 | 保育幼稚園室 | ①公立保育所等における3密回避 ②園児の2人用机等の備品購入費 ③地方公共団体 | R3.4.1 | R4.3.31 | 1,118,480 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,118,480 | 消耗品費 604,450円 備品購入費 514,030円 | ①公立幼稚園に対し、感染症対策物品を購入。 ②公立幼稚園に対し、感染症対策物品を購入することによ り、施設内での感染防止につながった。 |
| 9 | キャッシュレ ス決済導入事 業 | 税務部 市民部 | 納税課 市民課 | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のた め、行政サービスにおけるキャッシュレス決済を 導入 ②キャッシュレス決済の導入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.5.25 | R4.3.31 | 2,634,691 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,634,691 | 修繕料 46,090円 手数料 58,601円 委託料 2,530,000円 | ①市民課において15,427件、納税課において1,499件のキャ ッシュレス利用があった。 ②市民課ではキャッシュレス利用をすることで現金の取扱の 減少、納税課では外出せず、便利に納付ができるよになっ たことで感染防止につながった。 |
| 10 | 障害福祉サー ビス事業者等 支援事業 | 児童部 福祉部 | こども発達支援センター 障がい福祉室 | ①障害福祉サービス事業所及び障害児通所支援事 業所における感染拡大防止に必要な消毒液等の衛 生用品の配布。または、事業所等が衛生用品等を 購入する経費に対して補助。 (基本的対処方針(令和3年9月28日変更)66ペ ージ目) ②感染拡大防止に必要な衛生用品の購入に係る経 費 ③障害福祉サービス事業所及び障害児通所支援事 業所 | R3.4.1 | R4.5.20 | 33,049,780 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33,049,780 | 消耗品費 31,328,961円 補助金 1,720,819円 | ①障がい福祉サービス等事業所延べ2,408事業所に手指消毒用 エタノールを配布。障害児通所支援事業所延べ603事業所に手 指消毒用エタノールを配布、24事業所に衛生用品の導入に係 る経費を補助。 ②事業所における感染拡大防止につながった。 |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No. | 交付対象事業の名称 | 部局名 | 所管室課 | 事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | 事業経費内訳 | 効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価 | | | |
|-----|---------------------|--------------|----------------|---|----------|----------|---------------|----------------|---------------|-----------------|---------|--------|--------------------------------|--|--|---|
| | | | | | | | 総事業費 (実績額) | B 国庫 支出金 | C 府 支出金 | D 交付金 充当額 | E 市債 | | | F その他 特定財源 | G 一般財源 | |
| 11 | 高齢福祉施設PCR検査等費用補助事業 | 福祉部 | 高齢福祉室 | ①高齢者福祉施設において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を可能な限り抑制するため、PCR検査等に要する経費を補助。 (基本的対処方針(令和3年9月28日変更)66ページ目) ②施設に入所を希望する高齢者に対してPCR検査等を実施する法人に検査に要する経費の一部を補助(上限20千円/人) ③高齢者福祉施設(特別養護老人ホームや介護老人保健施設等)を運営する法人 | R3.4.1 | R4.5.10 | 11,935,754 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11,935,754 | 補助金 11,935,754円 | ①高齢者福祉施設を運営する17法人に対し、補助金を交付。 ②事業者に対し、施設入所者へのPCR検査費用を補助することにより、施設での感染拡大防止につながった。 | |
| 12 | 障害者支援施設PCR検査等費用補助事業 | 福祉部 | 障がい福祉室 | ①障害者支援施設において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を可能な限り抑制するため、PCR検査等に要する経費を補助。 (基本的対処方針(令和3年9月28日変更)66ページ目) ②施設に入所を希望する障害者に対してPCR検査等を実施する法人に検査に要する経費の一部を補助(上限20千円/人) ③障害者支援施設(施設入所支援、共同生活援助)を運営する法人 | R3.4.1 | R4.3.31 | 19,800 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19,800 | 補助金 19,800円 | ①障害者支援施設1事業所に補助金を支給。 ②コロナ禍において、障害者支援施設の入所希望者にPCR検査等を実施することにより、入所後の感染拡大を可能な限り抑制することができた。 | |
| 13 | 高齢者在宅ケア継続支援事業 | 福祉部 | 高齢福祉室 | ①介護者が新型コロナウイルス感染症の陽性者となり、かつ要介護高齢者が濃厚接触者等になった場合に、介護保険制度外で在宅ケアを実施する事業所等に補助金を支給 ②在宅ケア実施経費を補助 ③介護老人保健施設事業団、介護サービス事業所等 | R3.4.1 | R4.4.28 | 50,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50,000 | 保険料 50,000円 | ①福祉事業者総合賠償責任保険に加入。 ②在宅ケアを実施する派遣協力職員が、安心してサービスを提供できる体制を構築できた。 | |
| 14 | 障害者居宅介護事業 | 福祉部 | 障がい福祉室 | ①介護者が新型コロナウイルス感染症の陽性者となり、かつ支援を受けていた障害者が濃厚接触者等になった場合に、在宅介護を実施する事業者に協力金及び衛生用品を支給し、在宅困難者用の宿泊施設等を確保 ②支援協力金の支給、衛生用品の購入、宿泊施設等を確保するのに必要な経費 ③障害福祉サービス事業所 | R3.4.1 | R4.3.31 | 104,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 104,000 | 報償費 80,000円 使用料及び賃借料 24,000円 | ①濃厚接触者となり、居宅においての支援が受けられない障がい者に対して、ホテルにて在宅介護を実施。 支援協力金の交付 1件 宿泊施設利用 1件 ②在宅での支援を受けられない障がい者に対して、ホテル利用により、安心して生活することに繋がった。 | |
| 15 | 新生児特別定額給付金事業 | 児童部 | 子育て政策室 | ①新生児がいる世帯の経済的負担を軽減するため、国の特別定額給付金の基準日以降に生まれた新生児がいる世帯に臨時の給付金を支給 ②新生児1人につき5万円の給付及び事業実施に係る事務経費(会計年度任用職員報酬等) ③令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた新生児がいる世帯 | R3.4.1 | R3.6.25 | 7,047,343 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,044 | 7,046,299 | 会計年度任用職員人件費 197,343円 補助金 6,850,000円 | ①136件(児童137人分)の申請に対し給付金を支給。 ②国の特別定額給付金を補充する制度として、国基準日以降に生まれた新生児を対象に支給を行うことにより、新生児を抱える世帯の経済的負担の軽減に資することができた。 | |
| 16 | 中小企業等応援金支給事業 | 都市魅力部 | 地域経済振興室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業等に応援金を支給 ②中小企業等応援金、応援金支給業務委託料、会計年度任用職員人件費、応援金支給に係る事務経費 ③市内中小企業 | R3.4.1 | R3.9.30 | 92,499,839 | 0 | 0 | 92,499,839 | 0 | 0 | 0 | 0 | 会計年度任用職員人件費 3,009,136円 消耗品費 69,482円 手数料 660円 委託料 9,220,561円 補助金 80,200,000円 | ①令和2年の売上が前年比30%以上減少した市内事業者401事業者に対し、応援金を交付。 ②応援金の交付により、市内中小企業等の事業継続につながった。 |
| 17 | 検体回収センター運営補助事業 | 健康医療部 | 地域保健課 | ①市内のPCR検査の促進を図るため、吹田市新型コロナウイルス検体回収センターを運営する事業者を支援 ②吹田市新型コロナウイルス検体回収センターを運営する事業者の運営経費を補助 ③吹田市新型コロナウイルス検体回収センターを運営する事業者 | R3.4.1 | R4.3.31 | 4,776,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,776,000 | 補助金 4,776,000円 | ①市内医療機関で採取した検体を回収する検体回収センターを市内に1箇所設置し、令和3年4月から令和4年3月まで開設。 ②市内の医療機関からの検体を集約し、検査機関に依頼することにより、検査数の増加及び検査の迅速化が行われ、検査体制の強化を図ることができた。 | |
| 18 | オンライン学習支援事業 | 学校教育部 | 教育センター | ①新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖等の緊急時に公立小中学校においてオンライン学習を行うにあたり、双方向環境のない家庭へ支援を行い、家庭での学校教育を継続をする ②貸出用モバイルルータの通信費用 ③通信環境未整備世帯 | R3.4.14 | R3.7.31 | 297,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 297,000 | 通信運搬費 297,000円 | ①緊急時対応用モバイルルータを延べ180台貸出。 ②新型コロナウイルス感染症流行による休校時に、児童・生徒の家庭にモバイルルータを貸出し、家庭での学習を支援することができた。 | |
| 19 | 困窮世帯等女性支援事業 | 総務部 学校教育部 | 危機管理室 学校管理課 | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている困窮世帯等の女性へ生理用品等を配布 ②生理用品の購入に係る経費 ③困窮世帯等の女性(小・中学生を含む) | R3.5.17 | R4.3.31 | 888,014 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 888,014 | 消耗品費 888,014円 | ①災害時用備蓄物資の生理用品8,892枚をコロナ禍により困窮する女性等に無料配布。小・中学校に生理用品を37,296枚無料配布。 ②経済的に困窮し、生理用品の用意が困難な女性及び女子児童・生徒への支援となった。 | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No. | 交付対象事業の名称 | 部局名 | 所管室課 | 事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | A 総事業費 (実績額) | B | C | D | E | F | G | 事業経費内訳 | 効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価 | |
|-----|-------------------|-------|------------------------------|---|----------|----------|--------------------|-----------|------------|-------------|----|-------------|------------|---|--|---|
| | | | | | | | | 国庫 支出金 | 府 支出金 | 交付金 充当額 | 市債 | その他 特定財源 | 一般財源 | | | |
| 20 | 自宅療養者等医療提供事業 | 健康医療部 | 保健医療総務室 | ①新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への医療提供(往診、健康観察等) ②医療提供協力金、健康観察業務委託料 ③自宅療養者の往診等を行う病院、診療所、訪問看護ステーション等 | R3.5.18 | R4.3.31 | 9,175,880 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9,175,880 | 報償費 7,569,880円 委託料 1,606,000円 | ①自宅療養者への往診190件、電話・オンライン診療1,142件、訪問看護44件に対する協力金を交付。自宅療養者への訪問看護師による健康観察を43件実施。 ②自宅療養者への往診体制及び自宅療養者の状態悪化を適切かつ早期に把握し、必要な診療や入院等へつなく体制の確保が図られた。 | |
| 21 | 保健センター等感染防止対策事業 | 健康医療部 | 保健医療総務室 健康まちづくり室 母子保健課 | ①保健センター等における感染症対策 ②感染症対策に必要な備品等を購入するための経費 ③地方公共団体 | R3.5.1 | R4.3.31 | 1,033,494 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,033,494 | 消耗品費 486,640円 備品購入費 546,854円 | ①保健センター等にアクリルパネル110枚、自動検温器4台を購入。 ②アクリルパネル等の設置により、職場内での感染防止につながった。 | |
| 22 | 文化会館管理事業 | 都市魅力部 | 文化スポーツ推進室 | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、事業の一部中止等を行ったため、施設使用料の過年度還付を行う。 ②施設使用料の過年度還付金 ③地方公共団体 | R3.4.1 | R4.3.31 | 6,708,875 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,708,875 | 償還金 6,708,875円 | ①201件の使用料を還付。 ②事業の中止・見直し等を促進することにより、施設内での感染防止につながった。 | |
| 23 | 市民センター管理事業 | 市民部 | 市民自治推進室 | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、事業の中止を余儀なくされたため、施設使用料の過年度還付を行う。 ②施設使用料の過年度還付金 ③地方公共団体 | R3.4.1 | R4.3.31 | 2,268,600 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,268,600 | 償還金 2,268,600円 | ①4施設893件の使用料を還付。 ②事業の中止・見直し等を促進することにより、施設内での感染防止につながった。 | |
| 24 | 山田ふれあい文化センター管理事業 | 市民部 | 市民自治推進室 | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、事業の中止を余儀なくされたため、施設使用料の過年度還付を行う。 ②施設使用料の過年度還付金 ③地方公共団体 | R3.4.1 | R4.3.31 | 822,900 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 822,900 | 償還金 822,900円 | ①422件の使用料を還付。 ②事業の中止・見直し等を促進することにより、施設内での感染防止につながった。 | |
| 25 | コミュニティーセンター管理事業 | 市民部 | 市民自治推進室 | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、事業の中止を余儀なくされたため、施設使用料の過年度還付を行う。 ②施設使用料の過年度還付金 ③地方公共団体 | R3.4.1 | R4.3.31 | 1,982,550 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,982,550 | 償還金 1,982,550円 | ①4施設1,208件の使用料を還付。 ②事業の中止・見直し等を促進することにより、施設内での感染防止につながった。 | |
| 26 | キャッシュレス決済ポイント還元事業 | 都市魅力部 | 地域経済振興室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響により、市民や市内事業所に与える影響を緩和するため、市内消費喚起及び事業者支援策を講じるとともに、キャッシュレス決済の普及促進を目的にキャッシュレス決済ポイント還元事業を行う。 ②付与するポイント及び事業実施に係る事務経費 ③市内対象店舗及びキャッシュレス決済利用者 | R3.9.3 | R4.3.30 | 626,536,482 | 0 | 0 | 626,536,482 | 0 | 0 | 0 | 0 | 報償金 16,800円 消耗品費 130,464円 委託料 626,389,218円 | ①585,353,880円分のポイントを還元。 ②市内における消費喚起とともに、事業者支援につながった。 |
| 27 | 中小企業等チャレンジ補助金支給事業 | 都市魅力部 | 地域経済振興室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響による経済社会の変化に対応するため、事業計画策定や設備投資に積極的に取り組む市内中小企業等に対し、補助金を支給 ②中小企業等チャレンジ補助金 ③市内中小企業等 | R3.9.10 | R4.3.31 | 113,429,000 | 0 | 0 | 113,429,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 補助金 113,429,000円 | ①事業計画策定や設備投資に取り組む市内事業者81事業者に対し、補助金を交付。 ②補助金の交付により、市内事業者がコロナ禍において取り組む新分野展開、業種転換や生産性向上などを支援することができた。 |
| 28 | | | | 事業削除(欠番) | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 29 | 入院待機ステーション設置運営事業 | 健康医療部 | 保健医療総務室 | ①新型コロナウイルス感染症の自宅療養者等において、状態が悪化し入院が必要と判断された場合、入院先が決まるまでの間、医療機関との連携のもとで酸素投与等をしなが一時的に待機する場所を設置 ②入院待機ステーション設置運営に係る経費 ③地方公共団体 | R3.8.12 | R4.3.31 | 54,389,151 | 0 | 13,000,000 | 0 | 0 | 0 | 41,389,151 | 消耗品費 201,234円 食糧費 3,703円 修繕料 244,200円 通信運搬費 50,115円 委託料 26,859,203円 使用料及び賃借料 19,607,346円 備品購入費 7,423,350円 | ①協力医療機関のコンテナ内に24時間体制の入院待機ステーションを5床設置。ロジ担当1名、救急救命士3名、看護師1名の体制で、入院先決定までの間、酸素投与及び経過観察を実施。 ②一般救急への影響を軽減し、病院前の救急医療体制の維持が図られた。 | |
| 30 | 小学校給食費補助事業 | 学校教育部 | 保健給食室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、臨時休業や外出自粛要請等により、様々な負担が生じている世帯に対する臨時的支援 ②小学生の給食費の無償化に係る補助金 ③吹田市学校給食会 | R3.9.1 | R4.3.31 | 500,430,712 | 0 | 0 | 455,430,712 | 0 | 0 | 45,000,000 | 0 | 補助金 500,430,712円 | ①食料材料費105回分を補助。 ②給食費を無償化することで、小学生の保護者に対する経済的な支援を行うことができた。 |
| 31 | 中学校給食費補助事業 | 学校教育部 | 保健給食室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、臨時休業や外出自粛要請等により、様々な負担が生じている世帯に対する臨時的支援 ②中学生の給食費(選択制・1食340円)を半額補助 ③中学校給食調理委託業者 | R3.9.3 | R4.3.31 | 31,733,661 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31,733,661 | 委託料 6,658,661円 補助金 25,075,000円 | ①調理委託業者者に147,500食分の補助金と対象の調理委託料を支給。 ②給食費半額分を補助することで、給食を申込んだ中学生の保護者に対する経済的な支援を行うことができた。 | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No. | 交付対象事業の名称 | 部局名 | 所管室課 | 事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | 事業経費内訳 | 効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価 | | |
|-----|--------------------|-----------------------------------|--|--|----------|----------|---------------|----------------|---------------|-----------------|---------|--------|--------------------------------|---|--|
| | | | | | | | 総事業費 (実績額) | B 国庫 支出金 | C 府 支出金 | D 交付金 充当額 | E 市債 | | | F その他 特定財源 | G 一般財源 |
| 32 | 修学旅行等感染症対策補助事業 | 学校教育部 | 学校教育室 | ①小中学校が実施する修学旅行等における感染症対策経費及び新型コロナウイルス感染症の影響による中止又は延期に伴い発生する費用の補助 ②感染症対策経費(上限:日帰り1,800円/人、宿泊10,000円/人・泊)及び中止又は延期に伴い発生する費用(全額)を補助 ③小中学校の児童生徒の保護者 | R3.9.30 | R4.4.25 | 9,742,726 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9,742,726 | 補助金 9,742,726円 | ①修学旅行等の学校行事32件につき、感染症対策経費及び感染症の影響による中止又は延期に伴い発生する費用を補助。 ②児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するとともに、各学校の学校行事における感染症対策の促進につながった。 |
| 33 | 小中学校感染症防止対策事業 | 学校教育部 | 学校管理課 保健給食室 | ①小中学校における感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、二酸化炭素濃度測定器の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.9.30 | R4.3.31 | 29,540,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29,540,500 | 消耗品費 1,835,020円 修繕料 27,395,500円 備品購入費 309,980円 | ①小学校35校、中学校18校に自動水栓を設置、CO2モニターを小・中学校各1台(又は2台 計76台)、二酸化炭素濃度測定器を全校で8台配備。 ②手洗いを非接触で使用できる自動水栓にすることにより、学校での感染防止につながった。また、各校の教室等で順番にCO2モニターを使用して、その時の二酸化炭素の濃度を確認することで、換気等の必要性の確認等の感染防止対策の啓発を行った。また、デジタル式の測定器の導入により、空気検査を簡便に実施できるようになった。 |
| 34 | 介護保険施設感染防止対策事業 | 福祉部 | 高齢福祉室 | ①介護保険施設における感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、空調整備に係る経費 ③地方公共団体 | R3.11.5 | R4.1.31 | 5,369,760 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,369,760 | 修繕料 4,395,600円 備品購入費 974,160円 | ①自動水栓12台、エアコン8台を整備。 ②手洗いの自動水栓化、空調整備により、施設内での感染防止につながった。 |
| 35 | 高齢者福祉施設感染防止対策事業 | 福祉部 | 高齢福祉室 | ①生きがい活動施設における感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、空調整備に係る経費 ③地方公共団体 | R3.11.5 | R4.1.31 | 4,998,400 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,998,400 | 修繕料 712,800円 備品購入費 4,285,600円 | ①自動水栓21台、エアコン25台を整備。 ②手洗いの自動水栓化、空調整備により、施設内での感染防止につながった。 |
| 36 | 公立保育所等感染防止対策事業 | 児童部 | 子育て政策室 保育幼稚園室 こども発達支援センター | ①公立保育所等における感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、空調整備、パーテーション・自動検温・消毒器等の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.9.1 | R4.3.31 | 110,541,487 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110,541,487 | 消耗品費 115,445円 修繕料 9,784,402円 備品購入費 100,641,640円 | ①児童会館・児童センターに対し、自動水栓(64か所)、エアコン(22台)を設置。公立保育所等に対し、自動水栓・エアコンを設置。こども発達支援センター内のエアコン18台の更新、サーモマネージャー6台ほかの設置。 ②各施設内での感染防止につながった。 |
| 37 | 庁舎等感染防止対策事業 | 総務部 税務部 市民部 健康医療部 会計室 | 総務室 税制課 資産税課 市民課 山田出張所 健康医療部 千原出張所 保健医療総務室 会計室 | ①庁舎等における感染症対策 ②網戸の設置、手洗いの自動水栓化、自動検温・消毒器の購入、セミセルフレジ等の導入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.10.8 | R4.3.31 | 22,589,160 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22,589,160 | 修繕料 2,864,400円 委託料 6,781,500円 備品購入費 12,943,260円 | ①本庁舎内197か所に網戸を設置。税制課、資産税課、各出張所(3か所)及び保健所にそれぞれ1台のセミセルフレジを設置。パスポートセンター及び各出張所(3か所)にそれぞれ1台(千原出張所のみ5台)の自動検温・消毒器を設置。千原出張所内5か所に手洗い自動水栓を設置。会計室において、セルフ納付機1台を設置し、これに伴う財務会計システムの改修を実施。 ②各施設における感染防止につながった。 |
| 38 | 交流活動館感染防止対策事業 | 市民部 | 交流活動館 | ①交流活動館における感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、空調整備、自動検温・消毒器の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.9.1 | R4.3.31 | 6,648,400 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,648,400 | 修繕料 400,400円 備品購入費 6,248,000円 | ①手洗い自動水栓13か所、空調設備19台、自動検温・消毒器1台設置。 ②施設内での感染防止につながった。 |
| 39 | 男女共同参画センター感染防止対策事業 | 市民部 | 男女共同参画センター | ①男女共同参画センターにおける感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、自動検温・消毒器の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.10.11 | R4.3.18 | 875,600 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 875,600 | 備品購入費 198,000円 修繕料 677,600円 | ①手洗いの自動水栓化22箇所、自動検温・消毒器1台を購入。 ②施設内での感染防止につながった。 |
| 40 | コミュニティ施設等感染防止対策事業 | 市民部 | 市民自治推進室 | ①コミュニティ施設等における感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、空調整備、自動検温・消毒器の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.11.8 | R4.3.18 | 4,045,580 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,045,580 | 消耗品費 257,180円 修繕料 1,392,600円 備品購入費 2,395,800円 | ①19施設に対し、自動水栓51か所ほかを整備。 ②各施設において感染症対策物品の整備により、施設内での感染防止につながった。 |
| 41 | 公民館感染防止対策事業 | 地域教育部 | まなびの支援課 | ①公民館における感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、空調整備、足踏式消毒器の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.9.1 | R4.3.31 | 4,327,400 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,327,400 | 消耗品費 435,600円 修繕料 1,349,700円 備品購入費 2,542,100円 | ①公民館12施設に自動水栓を47台、5施設に空調を8台、30施設に足踏式消毒器を1台ずつ配備。 ②不特定多数の手指の接触を減少することで、施設内での感染防止につながった。また、空調の更新によって、部屋の換気を十分に行うことができるようになり、感染防止につながった。 |
| 42 | 図書館感染防止対策事業 | 地域教育部 | 中央図書館 | ①図書館における感染症対策 ②自動検温器、書籍消毒器の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.10.1 | R4.1.31 | 11,666,600 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11,666,600 | 備品購入費 11,666,600円 | ①自動検温器14台、書籍消毒器8台を購入し市内図書館に設置。 ②感染症対策品の活用により、施設内での感染防止につながった。 |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No | 交付対象事業の名称 | 部局名 | 所管室課 | 事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | 事業経費内訳 | 効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価 | | | |
|----|---------------------|--------------|------------------------|--|----------|----------|---------------|----------------|---------------|-----------------|---------|--------|--------------------------------|--|---|--|
| | | | | | | | 総事業費 (実績額) | B 国庫 支出金 | C 府 支出金 | D 交付金 充当額 | E 市債 | | | F その他 特定財源 | G 一般財源 | |
| 43 | 文化財施設感染防止事業 | 地域教育部 | 文化財保護課 | ①文化財施設における感染症対策 ②自動検温・消毒器の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.11.25 | R4.1.25 | 396,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 396,000 | 備品購入費 396,000円 | ①旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)及び旧中西家住宅(吹田吉志部文人墨客迎賓館)に自動検温・消毒器を1台ずつ設置。 ②来館者に対する検温及び手指消毒の自動化により、施設内での感染防止につながった。 | |
| 44 | 博物館感染防止事業 | 地域教育部 | 文化財保護課 | ①博物館における感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、自動検温・消毒器の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.10.1 | R4.1.14 | 1,144,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,144,000 | 修繕料 748,000円 備品購入費 396,000円 | ①吹田市立博物館において、トイレの手洗い水栓18箇所の自動水栓化し、自動検温・消毒器2台を設置。 ②来館者及び館内職員の手洗いの自動化により、施設内での感染防止につながった。 | |
| 45 | 青少年施設等感染防止事業 | 地域教育部 | 青少年室 青少年クリエイティブセンター | ①青少年施設等における感染症対策 ②手洗いの自動水栓化、自動検温・消毒器の購入に係る経費、網戸設置に係る経費 ③地方公共団体 | R3.10.28 | R4.2.28 | 4,859,800 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,859,800 | 修繕料 4,312,000円 備品購入費 547,800円 | ①2施設の手洗い自動水栓化、4施設に自動検温・消毒器6台設置、1施設に網戸設置。 ②青少年施設の手洗いを非接触で使用できる自動水栓に交換したこと等により、施設内での感染防止につながった。 | |
| 46 | 留守家庭児童育成教室感染防止事業 | 地域教育部 | 放課後子ども育成室 | ①留守家庭児童育成室における感染症対策 ②座卓の購入 ③地方公共団体 | R4.1.31 | R4.3.14 | 1,980,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,980,000 | 消耗品費 1,980,000円 | ①留守家庭児童育成室に座卓237台を購入。 ②ソーシャルディスタンスの確保により、施設内の感染防止につながった。 | |
| 47 | 公共交通事業者支援事業 | 土木部 | 総務交通室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響による利用客の減少により経営状況が悪化している公共交通事業者を支援 ②バス事業者の運行継続経費に対する補助及び公共交通事業者の感染予防対策経費として車両1台当たり10千円を補助 ③市内公共交通事業者(バス・タクシー) | R3.10.15 | R4.4.28 | 28,162,000 | 0 | 0 | 982,161 | 0 | 0 | 27,179,839 | 補助金 運行継続 25,988,000円 感染予防対策 2,174,000円 | ①バス事業者3社に対し、運行継続支援補助金を交付。バス事業者2社・タクシー事業者11社に対し、計265台の感染予防対策支援補助金を交付。 ②支援事業を実施し、各社とともに感染予防対策を行いつコロナ禍においても公共交通サービスの維持に努めたことにより、利用者数の回復がみられるようになった。 | |
| 48 | 市民劇場事業 | 都市魅力部 | 文化スポーツ推進室 | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地元アーティスト等を支援するためのコンサートを実施 ②市民劇場等運営委託料 ③地元アーティスト等 | R3.9.30 | R4.3.31 | 3,952,815 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,952,815 | 委託料 3,952,815円 | ①地元アーティスト等19名の出演による舞台作品の創作。入場者数594人。 ②地元のアーティストを応援するコンサートの実施を通して、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援を行った。 |
| 49 | 文化会館オンライン配信設備等整備事業 | 都市魅力部 | 文化スポーツ推進室 | ①ウィズコロナ時代における新たな形の文化活動に対応するため、文化会館にオンライン配信設備等を導入 ②オンライン配信設備設置委託料 ③地方公共団体 | R3.11.5 | R4.3.25 | 35,145,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 35,145,000 | 委託料 35,145,000円 | ①オンライン配信設備について、大・中・小・レセプションホールに映像配信機器・接続ケーブル・延長器類4式を整備。無線アクセスポイント41台を整備。 ②アーティストや文化活動をされる団体等に様々な形態での発表機会を提案できるようになった。 |
| 50 | 生産活動活性化支援事業 | 福祉部 | 障がい福祉室 | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度の生産活動収入が前年度比で30%以上減収した生活介護事業所等に対し、生産活動の継続及び再起に必要な経費を補助 ②生産活動の継続、販路拡大及び新たな活動への転換等に要する経費 ③生活介護事業所等 | R3.4.1 | R4.3.31 | 1,749,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,749,000 | 補助金 1,749,000円 | ①障がい福祉サービス等4事業所に補助金を支給。 ②生産活動の継続、販路拡大及び新たな活動への転換等に要する、機器の購入等の費用の負担軽減となった。 |
| 51 | 図書館利用システム・自動貸出機改修事業 | 地域教育部 | 中央図書館 | ①新型コロナウイルス感染症対策として非来館型の図書館利用を拡充するため、図書館の利用登録等のシステム及び書籍の自動貸出機を改修 ②利用者登録等システム、自動貸出機改修 ③地方公共団体 | R3.10.20 | R4.3.8 | 10,780,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,780,000 | 委託料 10,780,000円 | ①図書館利用者登録等システムの改修、市内図書館に設置されている自動貸出機27台を改修。 ②非来館型の図書館利用を拡充することができたため、感染防止につながった。 |
| 52 | 電子書籍数拡充事業 | 地域教育部 | 中央図書館 | ①新型コロナウイルス感染症対策として非来館型の図書館利用を拡充するため、電子書籍のコンテンツ数を追加 ②電子書籍コンテンツ購入 ③地方公共団体 | R3.10.1 | R4.3.31 | 112,199,673 | 0 | 0 | 98,725,806 | 0 | 0 | 0 | 13,473,867 | 通信運搬費 112,199,673円 | ①電子書籍のコンテンツを約30,000点購入。 ②非来館型の図書館利用を拡充することができたため、感染防止につながった。 |
| 53 | オンライン講座設備整備事業 | 市民部 地域教育部 | 市民自治推進室 まなびの支援課 | ①公民館等における感染防止対策として、対面で実施していた講座をオンライン形式で開催するために必要なパソコン等機器を購入 ②パソコン及びパソコン周辺機器の購入にかかる経費 ③地方公共団体 | R3.9.1 | R4.1.20 | 5,429,864 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,429,864 | 消耗品費 408,584円 備品購入費 5,021,280円 | ①公民館30施設(29館、1分館)に対し、オンライン講座用パソコン及びプロジェクターをそれぞれ1台ずつ整備。コミュニティセンター2施設に対し、オンライン講座用パソコンを3台ずつ整備。 ②来館せずに講座等を受講できるため、感染防止につながった。 |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No. | 交付対象事業の名称 | 部局名 | 所管室課 | 事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | 事業経費内訳 | 効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②計画 | | |
|-----|----------------|---------------------|---|--|----------|----------|---------------|----------------|---------------|-----------------|---------|--------|--------------------------------|---------------------------------|---|
| | | | | | | | 総事業費 (実績額) | B 国庫 支出金 | C 府 支出金 | D 交付金 充当額 | E 市債 | | | F その他 特定財源 | G 一般財源 |
| 54 | 公共施設Wi-Fi整備事業 | 市民部 児童部 地域教育部 | 交流活動館 男女共同参画センター 市民自治推進室 のびのび子育てプラザ 子ども発達支援センター 青少年室 青少年クリエイティブセンター | ①公共施設における感染防止対策として、対面で実施していた講座・会議等をオンライン形式で開催するため、施設内にWi-Fiを整備 ②Wi-Fi整備に係る経費 ③地方公共団体 | R3.9.1 | R4.3.31 | 17,131,749 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17,131,749 | 通信運搬費 17,131,749円 | ①交流活動館、男女共同参画センター、コミュニティセンター8か所、夢つながり未来館、子ども発達支援センター及び青少年クリエイティブセンターにWi-Fiを整備。 ②各施設で実施する会議や講座等をオンライン形式で開催することができたため、感染防止につながった。 |
| 55 | 公園遊具等撤去更新事業 | 土木部 | 公園みどり室 | ①公園利用者の密を防ぐため、使用不可となっている公園・遊園の遊具を更新することで、使用可能な遊具に集中している利用者の分散を図る。 ②使用不可となっている遊具(11基)の撤去更新工事費 ③地方公共団体 | R3.12.13 | R4.3.15 | 44,959,200 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 44,959,200 | 工事費 44,959,200円 | ①使用不可となっていた遊具11基を撤去更新 ②使用できる遊具への公園利用者の分散を図ることができ、公園での感染防止や利用者の外出支援につながった。 |
| 56 | 母子保健衛生費補助金 | 健康医療部 | 母子保健課 | (新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業) ①新型コロナウイルス感染症の流行下において、強い不安や基礎疾患を有する妊婦に産前産後のPCR検査費用を助成。感染した妊産婦に訪問・電話等による退院後の支援を実施。 ②PCR検査費用の補助金、寄り添い型支援委託料 ③地方公共団体 | R3.4.1 | R4.5.25 | 3,664,950 | 1,832,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,832,950 | 補助金 3,664,950円 | ①延べ184件のPCR検査費用を助成。感染した妊婦への訪問等の支援は利用実績なし。 ②強い不安や基礎疾患を有する妊婦にPCR検査費用を助成することで、出産に向けて不安の軽減を図ることができた。 |
| 57 | 障害者総合支援事業費補助金 | 児童部 福祉部 | 子ども発達支援センター 障がい福祉室 | (障害福祉サービス等事業者に対するサービス継続支援事業) ①新型コロナウイルス感染症の発生に伴い休業要請を受けた事業所、利用者又は職員に感染者が発生した障害福祉サービス事業所及び濃厚接触者に対応した訪問系サービス事業所等が、関係者との緊急かつ密接な連携の下、感染機会を減らしつつ、必要な障害福祉サービスを継続して提供するために必要な経費について支援を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の発生に伴う、サービスを継続して提供するために必要な経費 ③障害福祉サービス事業所及び障害児通所支援事業所 | R3.4.1 | R4.5.20 | 3,452,000 | 2,301,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,151,000 | 補助金 3,452,000円 | ①障がい福祉サービス等事業所12事業所、障害児通所支援事業所2事業所に対し、関係者との緊急かつ密接な連携の下、感染機会を減らしつつ、必要な障害福祉サービスを継続して提供するために必要な経費について支援。 ②コロナ禍における継続した障がい福祉サービスの提供に寄与した。 |
| 58 | 子ども・子育て支援交付金 | 児童部 | 子育て政策室 | (放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業) ①新型コロナウイルス感染症対策として業務のICT化を推進するため、地域子育て支援拠点施設へのICT化導入経費を補助 ②電算関係備品の購入費用補助金 ③ICT化を導入する地域子育て支援拠点施設 | R3.4.1 | R4.5.20 | 1,757,592 | 585,000 | 585,000 | 0 | 0 | 0 | 587,592 | 補助金 1,757,592円 | ①地域子育て支援拠点4施設に対し、ICT化推進に係る導入経費を補助。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。 |
| 59 | 子ども・子育て支援交付金 | 児童部 地域教育部 | 子育て政策室 家庭児童相談室 のびのび子育てプラザ 保育幼稚園室 放課後子ども育成室 | (新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①感染防止用物品の購入・職員研修等に係る経費の補助 ②感染拡大防止に必要な衛生用品の購入に係る経費。または、事業所等が衛生用品等を購入する経費に対して補助。 ③地方公共団体、地域子育て支援拠点事業、私立保育所(一時預かり分)、子育て広場、病児・病後児保育施設 | R3.4.1 | R4.5.30 | 5,816,086 | 1,936,000 | 1,937,000 | 0 | 0 | 0 | 1,943,086 | 消耗品費 948,718円 補助金 4,867,368円 | ①子育て広場等19施設、病児・病後児保育施設3施設に対し、感染防止に必要な衛生用品等の補助金を交付。家庭児童相談室において、消毒液(60ml)510本、マスク(1箱50枚入り)510箱の配付。のびのび子育てプラザにおいて、消毒液(500ml)35本、消毒作業用手袋24双、手指消毒液(300ml)20本ほかを購入。留守家庭児童育成室において、手指消毒液(17,000ml)72箱、器具消毒液(600ml)488本ほかを購入。 ②施設内での感染防止につながった。 |
| 60 | 公立学校情報機器整備費補助金 | 学校教育部 | 教育センター | (GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①新型コロナウイルス感染症対策としてICTを活用した学習活動を行うため、GIGAスクール端末の運用等に係る学校現場の支援を実施 ②GIGAスクールサポーター配置に係る経費 ③地方公共団体 | R3.6.1 | R4.3.31 | 13,090,000 | 6,545,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,545,000 | 委託料 13,090,000円 | ①3名のICTサポーターとして準SEを委託し、必要な学校のサポートとして随時派遣。 ②GIGAスクール構想のもと、必要な学校のサポートとして準SEを随時派遣することで、適切なICT教育を行うことができた。 |
| 61 | 教育支援体制整備事業費交付金 | 児童部 | 保育幼稚園室 | (幼稚園の感染症対策支援事業) ①感染防止用物品等の購入 ②感染拡大防止に必要な衛生用品の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.4.1 | R4.3.31 | 6,393,333 | 0 | 3,195,000 | 0 | 0 | 0 | 3,198,333 | 消耗品費 6,393,333円 | ①公立幼稚園に対し、感染症対策物品を購入。 ②公立幼稚園に対し、感染症対策物品を購入することにより、施設内での感染防止につながった。 |
| 62 | 教育支援体制整備事業費交付金 | 児童部 | 子育て政策室 | (幼稚園のICT環境整備支援事業) ①新型コロナウイルス感染症の影響により増大する幼稚園教諭等の業務負担を軽減するため、公立幼稚園等における職員の出退勤管理及び園児の登降園管理等を支援するシステムを導入(園務改善に資するICT化) ②システムの導入費用 ③地方公共団体 | R3.6.30 | R4.3.31 | 15,000,000 | 11,250,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,750,000 | 委託料 15,000,000円 | ①市内に15か所ある公立幼稚園等が使用する園支援システムを導入。 ②ICT機器を活用することにより、新型コロナウイルス感染症の影響により増大する幼稚園教諭等の業務負担を軽減し、業務の効率化や超過勤務時間の削減を図ることができた。 |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No. | 交付対象事業の名称 | 部局名 | 所管室課 | 事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | 事業経費内訳 | 効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価 | | |
|-----|--------------------|-------|------------------|---|----------|----------|---------------|----------------|---------------|-----------------|---------|-------------|--|---|--|
| | | | | | | | 総事業費 (実績額) | B 国庫 支出金 | C 府 支出金 | D 交付金 充当額 | E 市債 | | | F その他 特定財源 | G 一般財源 |
| 63 | 保育対策総合支援事業費補助金 | 児童部 | 子育て政策室 保育幼稚園室 | (新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①感染防止用物品の購入・職員研修等に係る経費の補助 ②感染拡大防止に必要な衛生用品の購入に係る経費。または、事業所等が衛生用品等を購入する経費に対して補助。 ③地方公共団体、特定教育・保育施設等、認可外保育施設 | R3.4.1 | R4.5.25 | 46,791,411 | 23,390,000 | 0 | 0 | 0 | 23,401,411 | 消耗品費 9,201,411円 補助金 37,590,000円 | ①児童会館、児童センター及び公立保育所等に対し、感染拡大防止に必要な衛生用品等を購入。また、市内私立保育所等106施設に対し、補助金を交付。 ②感染拡大防止に必要な衛生用品等を購入することにより、施設内での感染防止につながった。また、市内私立保育所等に対し、衛生用品等の購入費用を補助することにより、施設内での感染防止につながった。 | |
| 64 | 障害者総合支援事業費補助金 | 福祉部 | 障がい福祉室 | (障害福祉分野のICT導入モデル事業) ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、障害福祉サービス事業所においてICT機器を活用することにより、接触の機会を縮小させるとともに、生産性の向上及び業務の効率化を図る。 ②ICT導入への補助金及び市実施研修会経費 ③障害福祉サービス事業所等及び地方公共団体 | R3.4.1 | R4.3.31 | 2,400,000 | 1,600,000 | 0 | 0 | 0 | 800,000 | 補助金 2,400,000円 | ①ICT導入に係る研修会を実施し、障害福祉サービス等3事業所に補助金を支給。 ②ICT機器を活用することにより、接触機会の縮小・生産性の向上及び業務の効率化が図られた。 | |
| 65 | 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 | 福祉部 | 生活福祉室 | (自立相談支援事業) ①新型コロナウイルス感染症の影響により急増する相談に対応するため、生活困窮者自立相談支援体制を強化。 ②生活困窮者自立相談支援事業委託料 ③地方公共団体 | R3.4.16 | R4.3.31 | 6,099,005 | 4,575,000 | 0 | 0 | 0 | 1,524,005 | 委託料 6,099,005円 | ①令和3年度自立相談支援事業の新規相談件数863件、住居確保支援事業の利用人数63人。 ②生活困窮者自立支援センター相談員1名の増員により、コロナ禍による生活相談(コロナ禍前の約3割増)及び住居確保給付支援事業(コロナ禍前の9倍)に係る申請等への窓口対応ができた。 | |
| 66 | 地域女性活躍推進交付金 | 市民部 | 男女共同参画センター | (つながりサポート型) ①新型コロナウイルス感染症の影響により増加する相談に対応するため、男女共同参画センターにおける女性のための電話相談の日数・時間帯を拡充。 ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴い様々な困難や不安を抱える女性への支援 ③新型コロナウイルス感染症拡大に伴い様々な困難や不安を抱える女性 | R3.7.1 | R4.3.31 | 960,211 | 720,000 | 0 | 0 | 0 | 240,211 | 会計年度任用職員人件費 110,241円 委託料 849,970円 | ①土曜日13時から17時の相談日を設け、水曜日の相談時間を10時から17時を10時から20時に延長した。拡充した日数・時間帯の相談は98件。 ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴う様々な女性の悩みに対応できた。 | |
| 67 | 公立学校情報機器整備費補助金 | 学校教育部 | 教育センター | (学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により分散登校等を実施する場合に、対面とオンラインのハイブリッドによる授業を実施するために必要な機器を購入 ②オンライン授業用物品(ワイヤレスマイク、Webカメラ等)の購入費用 ③地方公共団体 | R4.2.21 | R4.3.31 | 6,822,200 | 3,411,000 | 0 | 0 | 0 | 3,411,200 | 消耗品費 6,822,200円 | ①WEBカメラ・マイク・三脚のセットを小学校用330台、中学校用113台購入。 ②小学校、中学校用WEBカメラ・マイク・三脚の配備を行い、遠隔学習機能を強化することで、感染拡大の防止につながることができた。 | |
| 68 | 地域医療推進事業 | 健康医療部 | 保健医療総務室 | ①経営状況が悪化している豊能広域こども急病センター(豊能地域4市2町により設立)への支援 ②豊能広域こども急病センター管理運営費負担金の不足分 ③豊能広域こども急病センター | R3.4.1 | R4.3.31 | 13,139,092 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13,139,092 | 負担金 13,139,092円 | ①豊能広域こども急病センターに対し、管理運営費負担金を支出。 ②新型コロナウイルス感染症の流行に起因する患者激減による大幅な収入減少に対し、負担金を追加支出することで、センターの事業維持に繋がった。 |
| 69 | 子育て世帯への臨時特別給付金事業 | 児童部 | 子育て給付課 | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため、国の臨時特別給付金の対象外となる子育て世帯に臨時の給付金を支給。 ②子育て世帯への給付金及び事業実施に係る事務経費 ③令和2年中の所得が児童手当の所得制限限度額を超える世帯等 | R4.1.13 | R4.5.13 | 655,188,055 | 0 | 0 | 415,997,000 | 0 | 239,191,055 | 消耗品費 9,515円 印刷製本費 76,560円 手数料 1,980円 補助金 655,100,000円 | ①所得制限超過等の理由により国の支給要領で支給対象外になっている子育て世帯のうち、申請日時点で本市に居住する世帯(対象児童13,082人)に5万円または10万円を支給。 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯への生活支援につながった。 | |
| 70 | 保育対策総合支援事業費補助金 | 児童部 | 子育て政策室 | (保育所等におけるICT化推進等事業) ①新型コロナウイルス感染症の影響により増大する保育士等の業務負担を軽減するため、公立保育所等における職員の出勤管理及び園児の登降園管理等を支援するシステムを導入(保育所等における業務のICT化) ②システムの導入費用 ③地方公共団体 | R3.6.30 | R4.3.31 | 15,000,000 | 7,500,000 | 0 | 0 | 0 | 7,500,000 | 委託料 15,000,000円 | ①市内に15か所ある公立保育所等が使用する園支援システムを導入。 ②ICT機器を活用することにより、新型コロナウイルス感染症の影響により増大する保育士等の業務負担を軽減し、業務の効率化や超過勤務時間の削減を図ることができた。 | |
| 71 | 障害者総合支援事業費補助金 | 福祉部 | 障がい福祉室 | (障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業) ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、障害者支援施設事業者等の介護ロボット等導入を支援 ②介護ロボット等導入経費 ③障害者支援施設事業者等 | R3.12.10 | R4.3.31 | 1,743,000 | 1,162,000 | 0 | 0 | 0 | 581,000 | 補助金 1,743,000円 | ①障がい福祉サービス等3事業所に補助金を支給。 ②ロボット技術を活用することにより、接触機会の縮小・生産性の向上及び介護業務の負担軽減が図られた。 | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No | 交付対象事業の名称 | 部局名 | 所管室課 | 事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | | 事業経費内訳 | 効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価 | |
|----|---------------|--------------|-------------------------------|--|----------|----------|---------------|----------------|---------------|-----------------|---------|------------------|-------------|-------------------------------------|---|
| | | | | | | | 総事業費 (実績額) | B 国庫 支出金 | C 府 支出金 | D 交付金 充当額 | E 市債 | F その他 特定財源 | | | G 一般財源 |
| 72 | 障害者総合支援事業費補助金 | 福祉部 | 障がい福祉室 | (障害福祉分野のICT導入モデル事業) ①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、障害福祉サービス事業所等においてICT機器を活用することにより、接触の機会を小さくするとともに、生産性の向上及び業務の効率化を図る ②ICT導入への補助金及び市実施研修会経費 ③障害福祉サービス事業所等及び地方公共団体 | R3.12.20 | R4.3.31 | 6,523,000 | 4,348,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,175,000 | 補助金 6,523,000円 | ①ICT導入に係る研修会を実施し、障害福祉サービス等9事業所に補助金を支給。 ②ICT機器を活用することにより、接触機会の縮小・生産性の向上及び業務の効率化が図られた。 |
| 73 | 障害者総合支援事業費補助金 | 福祉部 | 障がい福祉室 | (障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業) ①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、障害者支援施設事業者等の介護ロボット等導入を支援 ②介護ロボット等導入経費 ③障害者支援施設事業者等 | R4.2.4 | R4.3.31 | 369,000 | 246,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 123,000 | 補助金 369,000円 | ①障がい福祉サービス等1事業所に補助金を支給。 ②ロボット技術を活用することにより、接触機会の縮小・生産性の向上及び介護業務の負担軽減が図られた。 |
| 74 | 障害者総合支援事業費補助金 | 福祉部 | 障がい福祉室 | (生産活動拡大支援事業) ①令和3年4月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、1か月の生産活動収入が前々年同期比で50%以上減収した月又は、連続する3か月の生産活動収入が前々年同期比で30%以上減少した期間等がある就労継続支援事業所に対し、新たな生産活動への転換等に必要経費を補助 ②新たな生産活動への転換等に要する経費 ③就労継続支援A型事業所及び就労継続支援B型事業所 | R3.4.1 | R4.4.28 | 99,000 | 66,000 | | 0 | 0 | 0 | 33,000 | 補助金 99,000円 | ①障がい福祉サービス等2事業所に補助金を支給。 ②生産活動を行うために必要な感染防止対策に要する費用の負担軽減となった。 |
| 75 | 子ども・子育て支援交付金 | 児童部 地域教育部 | 子育て政策室 保育幼稚園室 放課後子ども育成室 | (新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①感染症対策のための改修(自動水栓の設置等) ②手洗いの自動水栓化、網戸の設置、空調設備、感染対策消耗品の購入に係る経費 ③地方公共団体 | R3.9.1 | R4.3.31 | 15,749,360 | 5,248,000 | 5,248,000 | 0 | 0 | 0 | 5,253,360 | 修繕料 10,737,760円 備品購入費 5,011,600円 | ①一時預かり事業実施事業所及び公立保育所等に自動水栓を設置。留守家庭児童育成室20か所に網戸、14か所にエアコンを設置。 ②施設内での感染防止につながった。 |
| 合計 | | | | | | | 3,089,327,384 | 113,093,000 | 23,965,000 | 1,975,201,000 | 0 | 78,299,127 | 898,769,257 | | |